

人件費は  
コストでは無く  
人材への投資

# 経営側の前向きな対応を求める



2010秋季闘争の申し入れをする組合側(上)、所見を述べる経営側(下)



## 2010 秋季闘争 製紙連合会 労務部に 申し入れ

紙パ連合は、7月15日(16日)に開催した第32回定期大会で確認した2010秋季闘争方針にもとづき、10月1日に闘争体制を発足しました。

10月4日の中央闘争委員会で具体的なとりくみを確認した中で、10月18日、日本製紙連合会協議室において、日本製紙連合会労務部会に対して「2010秋季闘争に関する申し入れ」を行いました。

しかし、私たち労働者の賃金は、ここ数年減少傾向にあり、国税庁が発表した2009年の平均給与では約406万円/年(前年より23万7千円)

1949年以来最大の減少率になった。企業としての付加価値配分をきちんとして、人への投資、人材教育、人材確保に力を入れるべきである。人件費はコストでは無く人材への投資であることを認識し、各経営側が誠意をもって対応するよう、製紙連合会からの働きかけをお願いする」と述べました。

早期決着を強く訴える

続いて、荒木書記長から申し入れ書に沿って、①情勢認識、②一時金に

# 紙パ連合

発行所  
日本紙パルプ紙加工  
産業労働組合連合会  
〒107-8333 東京都港区北青山  
2丁目12番4号  
TEL 03-3402-7656  
FAX 03-3402-7659  
URL http://www.jpw.or.jp/  
発行人 鈴木辰男  
購読料は組合費を含む  
定価2頁10円、4頁20円

### 製紙連合会労務部会 労務委員長所見

本日の申し入れの内容については、会員会社に報告・伝達するが、当労務部会が交渉する立場にな

いことをご承知おきください。また、労務委員長としての所見を申し上げます。

1. 経済情勢  
～途中省略～  
今年1月から8月までの紙・板紙の国内出荷量は、前年同期比3.5%増となっており、9ヵ月8月の生産高をみると、前々年同期比で紙・板紙13%減(紙14.9%減、板紙10.2%減)と依然その内、紙は1.7%

増であるが、直近の2ヵ月は連続してマイナスとなっており、板紙は6.2%増の10ヵ月連続のプラスとなっていることから、明暗を分けている。生産高については紙・板紙とも対前年ではプラスとなっているが、今年8月の生産高をみると、このように大変厳しい状況が続いているなか、合理化やコストダウンへ方が強くなっており、す

2. 申し入れ事項について  
～途中省略～  
従来から申し上げてきたが、「ウェイクアップ・226号」に記載してありますので参照下さい。

～2011春季生活闘争～  
「全労働者の賃金改善に取り組もう」  
連合第58回中央委員会ひらく

連合は、10月6日、東京都・荒川区「ホテルラングウッド」にて、第58回中央委員会を開催し、約400人が参加する中で、「2011年度活動計画(案)」、「2011年度予算(案)」を中

古賀会長あいさつでは「2011春闘については、古賀会長あいさつでは「2011春闘については、古賀会長あいさつでは」

開する必要があり、就業者の8割が賃金を得て生活しているこの日本で、労働運動が果たさなくてはならない役割と責任は極めて大きいものがある。労働運動に携わる皆さん、続いてセカンドハート・ジャパンの理

「第1号議案・新加盟組織の承認について(案)」、「第2号議案・役員選出について」、「第3号議案・表彰について(案)」、「第4号議案・統制委員会委員の選出について」、「第5号議案・2011年度活動計画(案)」、「第6号議案・2011年度予算(案)」、「以上すべての議案が承認されました。最後に、「労働者派遣法改正法案の早期成立を求める特別アピール(案)」が採択され、徳永会長代行による団結カンパニーで閉会しました。



あいさつする古賀会長

「全労働者の賃金改善に取り組もう」  
連合第58回中央委員会ひらく

古賀会長あいさつでは「2011春闘については、古賀会長あいさつでは」

開する必要があり、就業者の8割が賃金を得て生活しているこの日本で、労働運動が果たさなくてはならない役割と責任は極めて大きいものがある。労働運動に携わる皆さん、続いてセカンドハート・ジャパンの理

「第1号議案・新加盟組織の承認について(案)」、「第2号議案・役員選出について」、「第3号議案・表彰について(案)」、「第4号議案・統制委員会委員の選出について」、「第5号議案・2011年度活動計画(案)」、「第6号議案・2011年度予算(案)」、「以上すべての議案が承認されました。最後に、「労働者派遣法改正法案の早期成立を求める特別アピール(案)」が採択され、徳永会長代行による団結カンパニーで閉会しました。



# 組織の充実と活性化に向けて 各専門委員会スタート

## 連絡体制を 強化しよう

### 中小労働委員会

9月27日、紙パ本部会議室に於いて、第1回中小労働委員会を開催しました。委員会は、今年度の運動課題の具体化として、①中小組合役割強化、②中小組合学習会の実施、③闘争時の共闘体制強化について協議を行いました。

冒頭、自念副委員長より「我々を取り巻く環境は厳しく、今後も様々な問題が生じる事も懸念されるが、委員の皆さんが各地域で中小労働委員としての役割を果たす事で組織を守る事に繋がると思っている。その事を十分に意識して活動してもらいたい」、小林中小労働委員会委員長(王子新労組)は、「これから秋

の進め方を確認しました。今年度の運動課題の具

実施する「中小組合学習会」については、開催に

おける現状認識について

各委員より報告があり、

各地域における開催にむ

けて、各社内にて検討し

ながらとりくんでいくこ



全地域における学習会の開催を確認しました

## 安全意識を 高揚させよう

### 安全衛生委員会

### 安全衛生委員会

10月19日、紙パ連合本部会議室に於いて、第1回安全衛生委員会を開催しました。

冒頭、鈴木委員長は、「紙パ産業では災害が続き危機的状況になってい

る。類似災害を各社の安

全衛生委員会で議論して

いるのか検証してみる必

要がある。安全活動の基

本であるキレイ、カイテ



安全を基本に取り組みを確認しました

## 組織拡大に向け 全力で取り組もう

### 組織財政委員会

10月12日、紙パ本部会議室に於いて、第1回組織財政委員会を開催し

今年度のとりくみとして

「組織関係について②財

政関係について③地本関

係について協議を行いま

した。

冒頭、鈴木委員長は、

「緊急の課題である組織

拡大の成果が上がってこ  
ない。委員の皆さんの知  
恵を出しあい、具体的な  
をあげていきたい」と挨  
ました。また、「第19  
回安全と健康を考えるシ  
ンポジウムについては、  
2011年5月20日〜21  
日に東京近郊で開催す  
ることを確認しました。

## 2010年度 各専門委員会メンバー

紙パ連合では、今年度の活動の具体化をはかるため9月より各専門委員会がスタートしています。運動方針の実現にむけて今後も活発な議論を行ってまいります。今年度の専門委員会メンバーの構成は下表のとおりです。

組織財政委員会		労働政策委員会		
委員長	陣内 信 (レンゴー)	宮崎 孝文 (日本)		
副委員長	山川 昭則 (丸住新)	原田 義久 (中越パ)		
委員	森安 誠 (王子新) 森川 泰行 (日本) 塩田 直弘 (三菱) 澤田 由也 (北越) 種 友雄 (中越パ) 中野 佳祥 (紀州) 山田昭一郎 (日大板) 山河 武志 (特種東海)	高弘 元 (王子新) 三浦 則昭 (三菱) 小田 敏雄 (レンゴー) 澤田 由也 (北越) 山田昭一郎 (日大板) 中屋 敏明 (特種東海) 森 省二 (丸住新) 元木 勝利 (王子板) 堀美 元英 (王子特)		
事務局	自念 賢三 (本部) 荒木 英篤 (本部) 能登 光範 (本部)	自念 賢三 (本部) 荒木 英篤 (本部) 谷藤 研一 (本部)		
教育広報委員会		安全衛生委員会		
委員長	清水 善幸 (北越)	神田 幸弘 (三菱)		
副委員長	平田栄一郎 (特種東海)	坂屋 弘文 (王子特殊)		
委員	遠藤 幸一 (王子新) 舟木 伸也 (日本) 石田 真弘 (レンゴー) 塩田 直弘 (三菱) 二見 誠 (中越パ) 下田 構平 (紀州) 小野 英二 (王子板) 瀧井 寛之 (王子特) 谷藤 研一 (本部) 久米 賢一 (本部)	吉田 正俊 (王子新) 高橋 浩司 (日本) 杉田 幸基 (レンゴー) 江口 高 (北越) 地蔵 哲也 (中越パ) 角田 浩二 (日大板) 近藤 記一 (丸住新) 望月 隆充 (王子板) 能登 光範 (本部) 谷藤 研一 (本部)		
事務局				
中小労働委員会		青年女性委員会		
委員長	小林 昭 (王子新)	担当役員		
副委員長	勝又 靖之 (日大板)	鈴木 星吾 (王子板)		
委員	土島 直人 (北海道・北旺) 遠藤 浩司 (東北・北上) 大野 淳 (関東・東邦特殊) 遠藤 彰 (東海・大興) 山崎 百年 (北陸・加賀) 景山 泰行 (関西・安積) 服部 一生 (中国・アテナ) 近藤 政利 (四国・愛媛) 谷村 幸治 (九州・八代紙工)	鹿能 俊輔 (北海道・王子新) 高橋 卓郎 (東北・南光) 大石 正行 (関東・日本) 廣瀬 智亮 (東海・王子特) 金谷 智幸 (北陸・加賀) 浦崎 直人 (関西・三菱) 山田 正行 (中国・日本) 山崎 建吾 (四国・伊野紙新) 由地 京介 (九州・王子新)		
事務局	能登 光範 (本部) 谷藤 研一 (本部)	自念 賢三 (本部)		

### お詫びと訂正

機関紙「紙パ連合・No.517」に、誤植がありましたので、ここに訂正しお詫び申し上げます。

- 【訂正箇所】  
No.517、2〜3面、2010年度各地本執行部体制
- \* 関東地本 会計監査 余西史郎 (王子板紙・本社)
  - 関東地本 会計監査 余西史郎 (日本大昭和板紙・本社) と訂正。
  - \* 四国地本 会計監査 西 貴志 (伊野紙新)
  - 四国地本 会計監査 西 貴志 (愛媛製紙) と訂正。